

令和3年度事業報告【本部・つながり部会】

実施活動事業名		事業概要(活動内容等)
4月～翌年3月	まち協役員会 の毎月開催	会長、副会長はじめ各部会長らが出席し、毎月第2水曜日午後7時から開催。コロナ禍の中、集会室の窓を開け水鏡プロジェクトあらため「おぼり灯ろうまつり」の開催スタイルはじめ鯱の門まつりや体育祭の開催中止などを決めていった。会議にはつながり部会のメンバーも参加した。
4月～翌年3月	広報・赤松だいすき！ 発行続ける ふるさと納税獲得へ セキュリティ強化へ	様々なイベントを中止したため広報内容の枯渇が懸念されたが、校区社協と協議の上「社協だより」との一本化を図り発行にこぎつけた。 一方、ウェブ版はアクセスが伸びず、結果、ふるさと納税もダウン。県の要請でネットのセキュリティ対策は実施した。
4月～3月	赤松全11自治会に防 災 組織整う 青パトもお目見え	赤松校区11自治会のうち西城内、北堀、東城内の3カ所しかなかった自主防災組織が3年度、一気に整い、すべての自治会が出揃った。2年前に組織した校区防災本部を軸にした校区内の組織が整ったことで、市危機管理防災課などの訓練も実施、自年度以降の体制強化へつなぐ。 9月末には待望の青パトが赤松にお目見え、早速赤松症や付属小通学路のパトロールに乗り出した。高齢者の送迎にも力を発揮している。
11月～翌年3月	災害対策前進	蘭晴男まちづくり協議会会长ら6人は11月29日、災害対策強化を公約に誕生した坂井英隆新市長を訪ね、北川副八田江に強力な排水ポンプの設置を陳情し、その場で約束を取り付けた。 またお堀の貯水能力について、かねて地元赤松が要望していた本格的査定を1月と3月、県河川砂防課と土木事務所が実施、1万7000トンの貯水が可能なことを確認した。
10月	水鏡プロジェクトは 「おぼり灯ろうまつ り」に改称し、10 月に開催。知事賞も 獲得	鯱の門まつりが開催できない中、10月23日、様々なコロナ対策を講じた上、まち協の総力を結集して開催にこぎつけた。5月の鯱の門コンサートが実施できなかつた代わりにシャボン玉公園で、ギターコンサートを開催、好評だった。
4月～3月	勉強会「未来へ の一歩」	県民共同課の支援で2年間続ける左記の勉強会を毎月実施。感染拡大した時は「Zoom」を使い、ネットで勉強した。

令和3年度事業報告【親子ふれあい部会】

親子ふれあい部会長 秦 慎一郎

日付	時間	会場	参加	内容
6月5日	9時	佐賀城周辺	60	フラワーポット・親子で花植え体験&歩道の除草作業 サガテレビ～県庁前付近で2時間ほど作業(小学生15名、中学生13名、高校生12名、大人20名)
6月19日	10時	赤松公民館	203	赤松えがお食堂(山菜おこわ、チキンライス配布) 参加
6月30日	19時	赤松公民館	16	第2回親子ふれあい部会
7/26・8/3	10時	赤松公民館	38	夏休みこども体験教室 開催「バスの乗り方教室」 企画:公民館山本、協力:佐賀市交通局
8月21日	10時	赤松公民館	196	赤松えがお食堂(タコライス弁当配布) 参加
8月25日	19時	赤松公民館	18	第3回親子ふれあい部会
10月23日	終日	佐賀城外濠	50	水鏡プロジェクト 赤松小・附属小児童による灯ろうの 絵付け 当日のボランティア50名参加
10月27日	19時	赤松公民館	19	第4回親子ふれあい部会
10月30日	10時	赤松公民館	300	赤松えがお食堂(鶏そぼろ弁当配布) 参加
12月18日	9時	赤松小体育館	22	親子わいわいスポーツ体験教室
12月18日	11時	赤松公民館	218	赤松えがお食堂(おこわ・餅配布) 参加 第5回親子ふれあい部会 同時開催
2月16日	-	赤松公民館	-	第6回親子ふれあい部会 新型コロナウイルスの まん延防止等重点措置により中止
2月19日	11時	赤松公民館	200	炊き出し訓練&赤松えがお食堂 (カレーライスの持ち帰り) 参加

令和3年 年度事業報告【げんき部会】

実施期日	実施活動事業名	事業概要(活動内容等)
4月より奇数月 に実施	げんき部会会議	高齢になっても元気で暮らしやすい赤松を目標にきめの細かいサービスを目標に挙げきばろう会担当、福祉担当、サービス担当、麻雀担当に分け取り組むことにした。 担当分けしたことでの自分の役割が明確になった。
4月～翌年3月	きばろう会担当	高齢者の筋力づくりの運動を重点に行った。 レクについてはコロナの感染予防で中止とした 予防対策は消毒、換気、三密を重点に置いた 年末にはクリスマス会、bingoゲームを行った 全体的にコロナの関係で参加者が少なかった。
4月～3月	福祉担当	校区民の福祉サービス全般について話し合う。 一人暮らしの方に対する対応の仕方や交通安全等について話し合った。 青バト利用についても話し合い現在1名の対象者がおられます。
4月～3月	麻雀担当	毎月第2第4木曜日1時半から行っています。 男性の方の憩う場所が少ないとの声で始めた教室ですが 現在6名での活動なのでもっと参加してほしい。
4月～3月	サービス担当	日常的に起こりうるサービスと突発的サービスを行っていますが今年度は傾聴サービスを始めましたが コロナの関係で実績ゼロで終わりました。

(報告第1号)

令和3年度事業報告【あんしん部会】

実施期日	実施活動事業名	事業概要(活動内容等)
5月31日	第1回赤松防災フォーラム	自主防災組織体制づくり
7月5日	第2回赤松防災フォーラム	災害時の避難所設営、運営について 佐賀市危機管理防災課との意見交換
8月24日	第3回赤松防災フォーラム	新型コロナ(第5波)の感染拡大により開催延期
10月3日	第3回赤松防災フォーラム	赤松自主防災実践本部 避難所開設・運営訓練
11月30日	第4回赤松防災フォーラム	現地研修(防災先進地の川上松梅地区へ視察研修)
7月9日	市民総ぐるみ街頭活動(夏)	校区内巡回、交通指導
11月10日	市民総ぐるみ街頭活動(秋)	校区内巡回、交通指導
毎月 第2水曜日	子どもお守り隊	子どもお守り隊の活動支援、協力
5月26日	第1回部会会議	令和3年度あんしん部会事業計画・予算について
7月29日	第2回部会会議	新型コロナ(第5波)の感染拡大により開催中止
9月30日	第3回部会会議	赤松防災フォーラム活動報告及び活動計画について 赤松えがお食堂の運営支援について 市民総ぐるみ街頭活動について
12月9日	第4回部会会議	餅つきの運営支援について 赤松公民館倉庫整理への協力依頼について 赤松えがお食堂の運営支援について
1月27日	第5回部会会議	新型コロナ(第6波)の感染拡大により開催中止
3月24日	第6回部会会議	令和3年度予算執行状況について 令和4年度事業計画立案に向けた意見交換について

令和3年度事業報告【まなび部会】

実施時期	実施活動事業名	事業概要（活動内容等）
5月17日～	佐賀学	佐賀城本丸歴史館副館長、佐賀女子短期大学准教授、佐賀市文化振興課歴史文献調査専門委員、佐賀市教育委員会文化振興課職員などを講師に招き江戸から明治にかかる歴史文化などを学んだ。 人権ふれあい学級合同「現地研修」を蓮池公園や見島熊野権現神社、佐野恒民記念館を見学を行った。
	人権ふれあい学級	佐賀学と合同で「現地研修」を行った。
	古文書講読会	古文書の理解を深めた。
4月22日	第1回部会会議	佐賀学の実施状況 ハス再生実行委員会に「あいおい生命」より活動寄付 新年度活動計画
6月16日	第2回部会会議	役員会報告 「佐賀城とともに」改訂版検討 赤松小5年生フィールドワーク ハス再生実行委員会日本テレビ「鉄腕ダッシュ」協力 県庁～STS鉢植え協力
10月6日	第3回部会会議	文化祭の実施について 図書室の改善 佐賀学について 「水鏡プロジェクト」への協力 副島種臣生誕地の取り組み
11月1日	サークル代表者会議	文化祭について
1月9日	校区民五社参り	五社参りに他、島義勇(永原)、副島種臣(芹田)のガイドを行った
1月20日	第4回部会会議	文化祭実施状況（2月26日～） 五社参りの報告 佐賀城お堀の水抜き
2月26～3月	文化まつり	活動のパネル展示